

No.7: H30.3

編集: SGH推進室

発行責任者: 宮﨑 栄治

## SSH・SGH 研究発表会を開催しました!!

2年SGコース対象

1月26日(金)に研究発表会を行い、2年SGコースがこの1年間取り組んできた課題研究の集大成を発表しました。当日は県内外の多くの先生方やご来賓、保護者の方々に見ていただくことができました。生徒たちは様々な聴衆の前でも臆することなく発表や質疑応答をしていて、研究成果に加えこの1年間の大きな成長も見せました。この発表会で得た質問や助言を忘れずに、残り半年の研究期間をいっそう充実したものにしていきましょう!!



▲□頭発表会の様子



▲理数科の生徒からも鋭い質問を 受けます



口頭発表の終了後に、京都大 学大学院生の長沼さんより講 評をいただきました。



グループ内で何度も練習したりお互

いに見合ったりしたことが本番の自信

につながったと思います。大変なことも

ありましたが、自信を持ってプレゼンす

ることができたのはたくさんの練習と、

一緒に頑張ってきたメンバーのおかげ

~生徒の感想~

だと思います。

聴衆から質問を出されたときに自分の中で質問を噛み砕き、持っている知識を整理して即座に質問対応することが以前よりできたと思う。プレゼンは話す人だけでなく、聴衆と共に作り上げるものだということを改めて感じた。



◀ ▲ポスターセッションの様子

26日の研究発表会では、SGH の代表として発表させていただいた。今までのプレゼンで一番大規模だったので、多少は緊張した。しかしやりきれた。これは自分にとって、非常に良い経験となった。

### ~参観者の声~

- ・大変丁寧に調査が行われており、裏づけがあるのが良かった。
- ・自分たちで実際に現地へ行って、見聞きしていることを上手にまとめており、とても興味深かった。
- ・研究過程で得た情報量の多さ、知識の豊富さに驚いた。
- ・高校生達がこれだけ社会問題に踏み込めるのかと感心した。

## 三校合同課題研究発表会に参加しました!!

2年SGコース対象

1月27日(土)に金沢大学附属高校で、金大附属、二水、泉丘による三校合同課題研究発表会が行われました。本校から2年SGコースの全チームが参加して、他校の生徒と積極的に意見交換を行いました。SGコースの皆さんにとって2日連続の発表会でしたが、自分たちとは切り口が異なるプレゼン内容や新たな視点、活発な質疑応答にとても刺激を受けているようでした。お疲れさまでした!!







## NSH 課題研究合同発表会に参加しました!!

2年普通コース対象

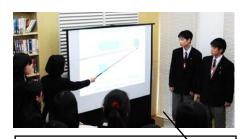
1月31日(水)に2年普通文型コースから選抜された3チームがNSH課題研究合同発表会に参加しました。 石川県内のNSH指定校である小松、二水、桜丘、七尾、本校と、ゲスト校の翠星高校の生徒たちが、桜丘高校に 一堂に集まって課題研究成果の発表を行いました。互いに刺激し合う有意義な時間を持つことができました。



21H2班 「赤崎いちご農家を救え!!」

### 22H4班 「意外なあれで地域活性化」





21H7班 「シニア労働〜労働の新ステージへ〜」

# SDGs特別講義を行いました!!

2年SGコース対象

2月14日(水)のSG探究の時間に、東京都立武蔵高校の山藤旅聞先生の講義を受講しました。先生のユニークな活動内容、武蔵高校での取り組みについて拝聴した後、SDGsゲームをしたり植物油脂が入ったチョコレートと入っていないチョコレートの食べ比べをしたりと、終始大いに盛り上がりました。SDGs普及活動に情熱を傾ける先生と出会い、これまで学習してきたSDGsが少し違う見え方になったのではないでしょうか。また、行動に移すことの大切さに気付き、学びとどうやってアクションにつなげるか真剣に考えるきっかけとなったようです。





山藤 旅聞(さんとう りょぶん)先生 東京都立武蔵高校教諭(生物)、 NHK 高校講座講師。





# グローバルのススメ ~グローバル×私~ File6. Michael Frazier / Naomi Bridgeman

このコラムの最後を飾るのは、ALTのマイケル先生とナオミ先生からのメッセージです。英語でどうぞ!

#### < Michael Sensei >

Going to college in New York City had been a dream of mine since I was a kid, but I was afraid of leaving the comfort of my hometown Rochester, New York. I went to a very small high school with mostly poor, African American and Hispanic students. The idea of going to NYU, a university with more than 60,000 students from all over the world, was terrifying, because I was anxious about not fitting in. Had I not followed my dream, I wouldn't have experienced hearing at least three different languages whenever I walk down a busy avenue, I would have a very limited understanding of religions outside of Christianity, I wouldn't have fallen in love with bubble tea or Halal chicken and rice, I wouldn't have made friends from cities across the globe, and I *definitely* wouldn't have the courage to move to Japan



and meet you all. I urge you to go to places that make you uncomfortable, meet people who are not like you, experience as much as you can, and when you are overflowing, share your experiences and knowledge with others.

#### < Naomi Sensei >

When I was 18, I went to live in India. I had just finished school and so didn't really have much experience of the world outside of school. In India, I taught English at a school for street kids – children who had no home. Back in England, I had been aware of the poverty around the world but I never tried to do anything because I didn't think I could make a difference to such a huge problem. My viewpoint really changed when I got to know the children at the school. I saw them as individual people with fun personalities and each with their own hopes and dreams. I realized that it doesn't matter if all you can do is help one person. As long as we try, we can make a big difference to the people around us, and help to make the world a better place.